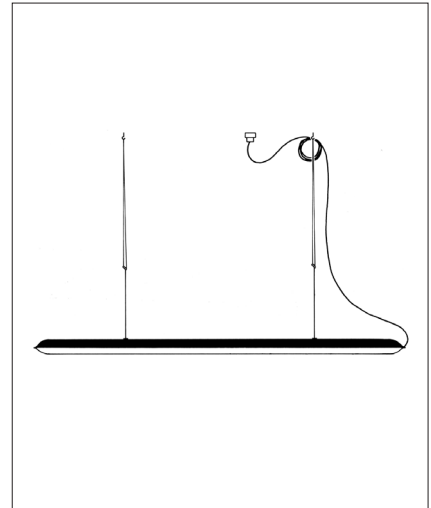


# Blow Me Up 直結タイプ [ 屋内用照明器具 ]

- このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この取扱説明書をよくご覧のうえ、正しくご使用ください。
- 電源の工事が必要な器具については、専門の工事店におまかせください。
- 万一破損したり、異常を感じた場合は、速やかに電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。
- 電気工事店の方へ**：取り付け工事が済みましたら、この説明書を必ずお客様にお渡しください。
- お客様へ**：この説明書は必ず保管してください。
- 本品の規格及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございます、ご了承ください。



Design by Theo Möller,  
Ingo Maurer & Team

## 取り付けについての安全上のご注意

⚠ 警告	
	<p><b>火災のおそれがあります</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇電気工事は、電気設備基準にしたがって確実に行ってください。</li> <li>◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。</li> </ul>
	<p><b>落下によるけがのおそれがあります</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇取り付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。</li> <li>◇器具の取り付けは、取り付ける場所の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取り付けてください。</li> <li>◇器具は指定の取付方向に取付けてください。</li> </ul>
	<p><b>感電のおそれがあります</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。</li> <li>◇アース工事が必要な器具は、電気基準設備及び内線既定にしたがって確実に行ってください。</li> </ul>
	<p><b>落下によるけがのおそれがあります</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇取付部のまわりに極端な突出部のある所に、器具を取り付けしないでください。</li> </ul>

⚠ 注意	
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。</li> <li>◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。 定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと<b>火災の原因</b>となります。</li> <li>◇取り付けした器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。 <b>器具落下によるけがの原因</b>となることがあります。</li> <li>◇灯具の着脱は両手で静かに扱い、取り付けは確実に行ってください。<b>落下によるけがの原因</b>となります。</li> <li>◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。<b>火災の原因</b>となります。</li> <li>◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。 屋外では使用しないでください。<b>感電・火災の原因</b>となります。</li> <li>◇器具取り付けの際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取り付けてください。 メッキや塗装等の<b>変色や、さびの原因</b>となります。</li> </ul>	

屋内用

## ▶ テクニカルデータ

器具タイプ	使用電圧	周波数	ランプ	ランプ寿命	質量
長さ1200mm	100V	50Hz/60Hz	LED 12V 20W, 1,300lm, 3,000K, CRI 90	25,000時間	0.4kg
長さ1800mm			LED 12V 30W, 2,000lm, 3,000K, CRI 90		

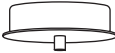

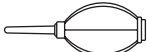





※トランス内蔵

※センサースイッチ付。ON-OFF・調光可。

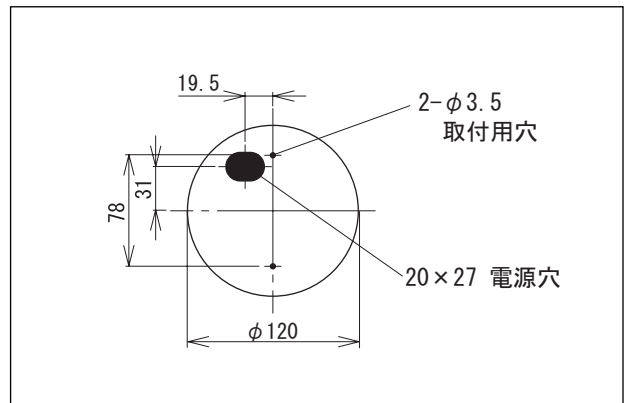
※器具一体式LEDの為、ランプが切れた場合には、ご自身で交換することはできません。

※器具本体はアルミ缶の中に入っています。このアルミ缶は梱包材のため、外側に傷やへこみが認められる場合がありますが、不良品ではありません。

## ▶ 同梱部品

- ① フランジ/フランジカバー・1個 
- ② 電源コード (3m)・1本 
- ③ 空気入れ・1個 
- ④ クリップ・1個 
- ⑤ サスペンションコード/保護ケース入り (調整リング付)・2本 
- ⑥ ヒートン・2本 
- ⑦ 結束バンド・1本 
- ⑧ 取付ネジ・フィッシャープラグ (S6)・2セット 

## ▶ 取付面図



## ▶ 取り付け・接続・使用方法

図1



図2

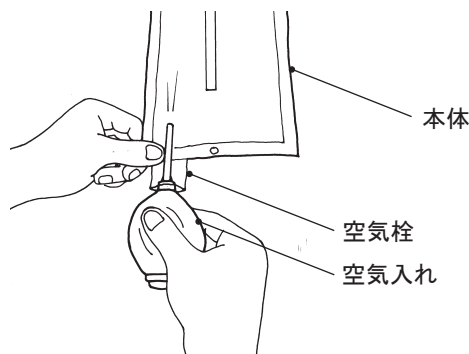
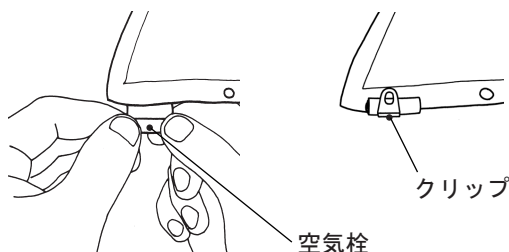


図3



### ■ 取り付けの前に

- ・取付場所は、器具の質量に耐えられるよう、補強をしてください。
- ・電源線 (別途) を天井の取付位置に通しておきます。
- ・必ず本体に適量の空気が入った状態でご使用ください。空気の適量は、取付順序2に習ってください。

▲注意 本製品は玩具ではありません。おお客様の手の届かないところでご使用ください。

1 本体を準備します。 (図1参照)

- ・アルミ缶からロール状の本体を取り出し、平らな場所で広げてください。

2 本体に空気を入れます。 (図2参照)

- ・本体の端にある空気栓に空気入れを差し込み、指で押しつぶすことをくり返しながに入れてください。
- ※必ず付属の空気入れを使い、指で押しながら空気を入れてください。市販の空気入れを使ったり、足を使って空気を入れたりしないでください。本体に入る空気の量が多すぎると、本体が破損する恐れがあります。
- ※十分に空気が入っていないと、空気栓の逆止弁が機能せず、空気が抜けてしまいます。本体に張りがあり、空気栓から空気が抜けない程度が適量です。

3 空気栓を折りたたみ、クリップでとめます。 (図3参照)

4 フランジを天井に取り付けます。 (3ページの図4・5参照)

- ・⊕ドライバー (別途) でフランジカバーのネジ (2本) を緩め、フランジを開けてください。
- ・電源線 (別途) を電源穴に通してから、フランジを取付ネジ (2本) で固定してください。
- ※コンクリート等に設置する場合は、取付位置 (2本) の位置をマークし、6mmの下穴を開けてフィッシャープラグを取り付けてください。

図4

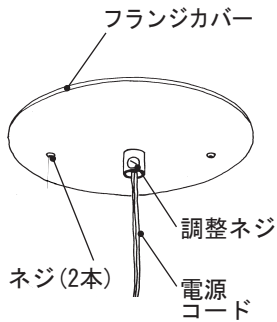


図5

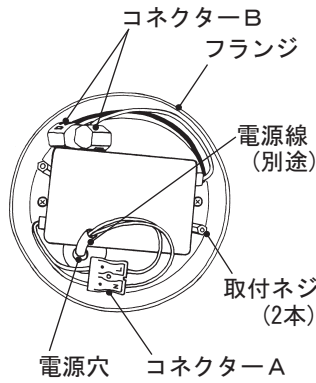


図6

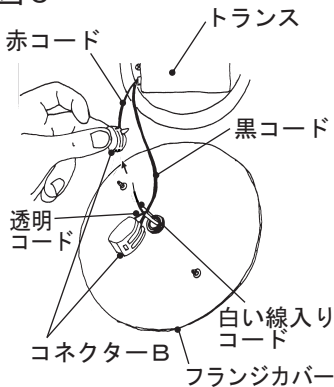


図7

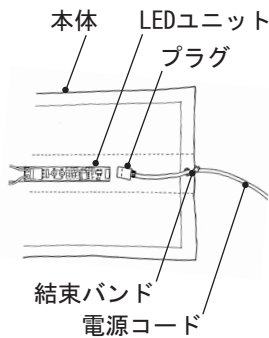


図8

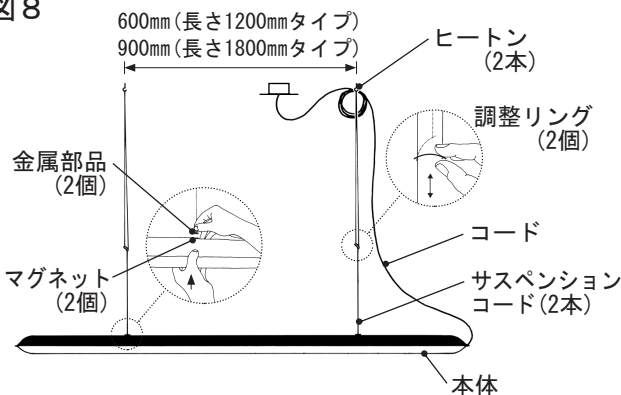
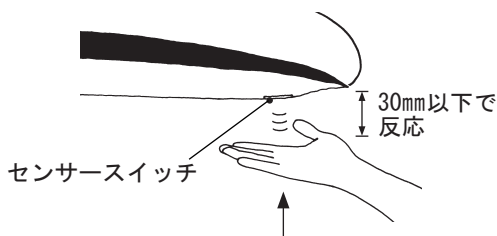


図9



【空気の抜きかた】

- ・必ず建物側のスイッチを切った状態で行ってください。
- ・取付順序2と逆の手順で、本体から電源コードを取りはずしてください。
- ・市販のストロー（長さ210mm以上）を空気栓に差し込み、自然に空気が抜け始めるのを確認してください。
- ・空気栓の反対側から本体をゆっくりと巻き取ってください。巻き終わったらストローを抜いてください。

▲注意 本体に無理な力を加えて空気を抜かないでください。器具破損の恐れがあります。

▲注意 センサースイッチ付近は大変デリケートです。折り曲げたり、負荷がかかったりしないように細心の注意を払ってください。

5

電源線（別途）を接続します。

（図5参照）

- ・電源線（別途）の外装を80mmほどむいてから内側の絶縁被覆を5mmほどむき、コネクタAに接続してください。その際、[N]には電源線（別途）の白線を、[L]には黒線を接続してください。

6

電源コードを接続します。

- ・電源コードの長さを確認し、長すぎる場合はカットしてください。
- ・電源コードをフランジカバーの穴に通してから、コネクタBに接続してください。その際、白い線入りコードをトランスの赤い線に、透明コードをトランスの黒い線に接続してください。色の組み合わせを間違えるとショートの原因となります。（図6参照）
- ・ネジ（2本）を締め、フランジカバーをセットしてください。（図4参照）
- ・コード長の微調整は、調整ネジを緩めて行ってください。（図4参照）

7

電源コードを本体に取り付けます。

（図7参照）

- ・電源コードを本体の穴に通し、先端のプラグをLEDユニットにしっかりと差し込んでください。
- ・電源コードを結束バンドで固定してください。結束バンドの余った部分はカットしてください。

8

器具を天井に取り付けます。

（図8参照）

- ・天井にサスペンションコードを吊るためのヒートン（2本）を取り付けてください。
  - ・ヒートンの取付間隔は、長さ1200mmタイプの場合は600mm、長さ1800mmタイプの場合は900mmです。
- ※下地の入っていない石膏ボードの天井には取り付けできません。
- ・サスペンションコード（2本）を保護ケースから丁寧に取りはずしてください。
  - ・本体のマグネット部（2個）にサスペンションコードの金属部品（2個）を取り付けてください。
  - ・サスペンションコードの輪になっている部分を天井のヒートン（2個）に引掛けてください。

9

器具の高さを調整します。

（図8参照）

- ・サスペンションコードの調整リング（2個）を水平にし、上下に動かして高さを調整してください。
- ・調整リングを上にあげると本体がさがり、下にさげると本体があがります。
- ・好みの高さに調整したら、調整リング（2個）を上を起こし、高さを固定してください。

▲注意 必ず調整リングを水平にして高さを調整してください。起こした状態で高さ調整をすると、サスペンションコードに傷がつき大変危険です。

- ・サスペンションコードが長すぎる場合は、好みの長さにカットし、先端を玉留めしてください。

10

電源を入れます。

- ・建物側のスイッチを入れてください。
- ・本体端のセンサースイッチ部分に手をかざすことにより、ランプが点滅します。（図9参照）




※センサースイッチは30mm以内で反応します。

- ・センサースイッチ部分に数秒間手をかざし続けると、調光します。

▲注意 センサースイッチは壁・天井等から100mm以上離してください。100mm以内に障害物があると、誤作動や故障の原因となります。

## 使用についての安全上のご注意

### △ 警告

	<b>火災のおそれがあります</b> <ul style="list-style-type: none"><li>器具を布・紙等でおおったり、カーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。</li><li>器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。</li><li>器具及び取扱説明書に表示されている電源電圧以外で使用しないでください。</li></ul>
	<b>感電・火災のおそれがあります</b> <ul style="list-style-type: none"><li>器具及び部品の改造をしないでください。</li><li>器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。</li></ul>
	<b>感電のおそれがあります</b> <ul style="list-style-type: none"><li>器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。</li><li>異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）は、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談下さい。</li></ul>

### △ 注意

- この器具は屋内専用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。屋外では使用しないでください。**感電・火災の原因**となります。
- 器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。**感電・火災の原因**となります。
- 器具の近くに温度の高くなるストーブや発熱体を置かないようにしてください。**器具の変形や火災の原因**となります。
- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。**やけどの原因**となることがあります。
- 器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。**器具落下の原因**となることがあります。
- グローブ、シェード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、**落下によるけが・物損の原因**となることがあります。
- 器具は定期的に（6ヶ月程度）保守点検をしてください。ネジや部品のゆるみ、損傷、着脱がないかお調べください。不具合があった場合はそのまま使用しないで、販売店に修理の依頼をしてください。
- 照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（一般に照明器具の寿命の目安は10年ですが、周囲環境温度等の使用条件に大きく影響されます。）

### お願い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。**感電の原因**となることがあります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・破損の原因**となります。

屋内用

## 保守とお手入れ

**△ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。**

- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。**やけどの原因**となることがあります。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・破損の原因**となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ぬれた手で器具に触らないでください。

インゴ・マウラー 日本総代理店

**Studio NOI**

スタジオノイ株式会社

107-0062 東京都港区南青山 2-18-2

竹中ツインビル B wing 2F

Tel. 03-5843-0260 Fax. 03-5843-0270

studio-noi.com